



平成 28 年 8 月 3 日

各 位

会 社 名 安川情報システム株式会社
代表者名 代表取締役社長 諸星 俊男
(コード番号 2354 東証第 2 部)
問合せ先 取締役 執行役員 管理本部長 久野 弘道
(TEL. 093 - 622 - 6111)

2016～2018 年度 中期経営計画「Challenge for Excellence」に関するお知らせ

2016～2018年度の中期経営計画「Challenge for Excellence」の内容につき、お知らせいたします。

記

1. 中期経営計画の狙い

2016 年度～2018 年度の中期経営計画「Challenge for Excellence」は、前中期経営計画「Renaissance21」を引き継ぎ、更なる変革、企業体質改善を推進し、盤石な経営基盤の確立に努めてまいります。

2. 基本方針・重点方策

(1) 基本方針

ビジネスモデルの再構築と付加価値のあるソリューションの提案により、ビジネスを成長させるとともに、高収益体質と活力溢れる企業風土で、企業競争力を強化する。

(2) 重点方策

- ① ビジネスモデルの再構築と付加価値の追求によるビジネスの成長
- ・ 価値提案による顧客パートナーシップの強化と新規顧客の開拓
 - ・ 製品戦略・チャネル戦略とプロモーションの強化
 - ・ サービス・ビジネスの確立による収益の拡大

【営業力の強化】
【マーケティングの強化】
【サービス・ビジネスの確立】

- ② 技術力の強化とコスト構造改革による企業競争力の強化
- ・ 得意技術・先進技術によるお客様価値の創造
 - ・ 業界他社に比肩する収益構造の確立
 - ・ 情報基盤強化とプロセス変革による間接業務の効率化・省力化
 - ・ プロフェッショナル意識の向上と生産性の向上
 - ・ コンプライアンスの徹底によるリスクの排除

【技術力の強化】

- ③ 成長を支える企業風土への変革
- ・ 達成へのコミットメントと成果に応じた評価・報酬（営業コミッション導入等）
 - ・ ローテーションと働き方改革による活力溢れる組織づくり

3. 数値目標

	2015年度実績		(単位：億円)
連結売上高	122	⇒	2018年度目標
連結営業利益	△5		175
連結経常利益	△5		10
			10

詳細につきましては、添付資料をご参照ください。

以上

2016～2018年度 中期経営計画

Challenge for Excellence

YASKAWA

安川情報システム株式会社



IoTでスマートな未来へ

Challenge for Excellence

営業力・技術力・生産性等あらゆる面でのエクセレントカンパニーを目指し、ビジネスモデルの変革とコスト構造改革による将来への成長基盤固めに取り組みます。

方針1. ビジネスモデルの再構築と付加価値の追求によるビジネスの成長

方針2. 技術力の強化とコスト構造改革による企業競争力の強化

方針3. 成長を支える企業風土への変革

中期経営計画の基本方針 2/2

方針1. ビジネスモデルの再構築と付加価値の追求によるビジネスの成長

- a. 価値提案による顧客パートナーシップの強化と新規顧客の開拓 【営業力の強化】
- b. 製品戦略・チャネル戦略とプロモーションの強化 【マーケティングの強化】
- c. サービス・ビジネスの確立による収益の拡大 【サービス・ビジネスの確立】

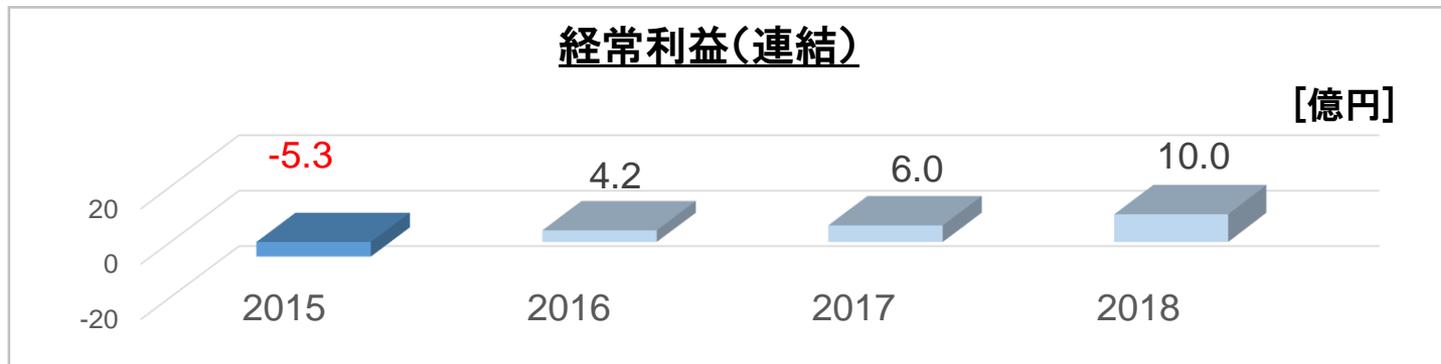
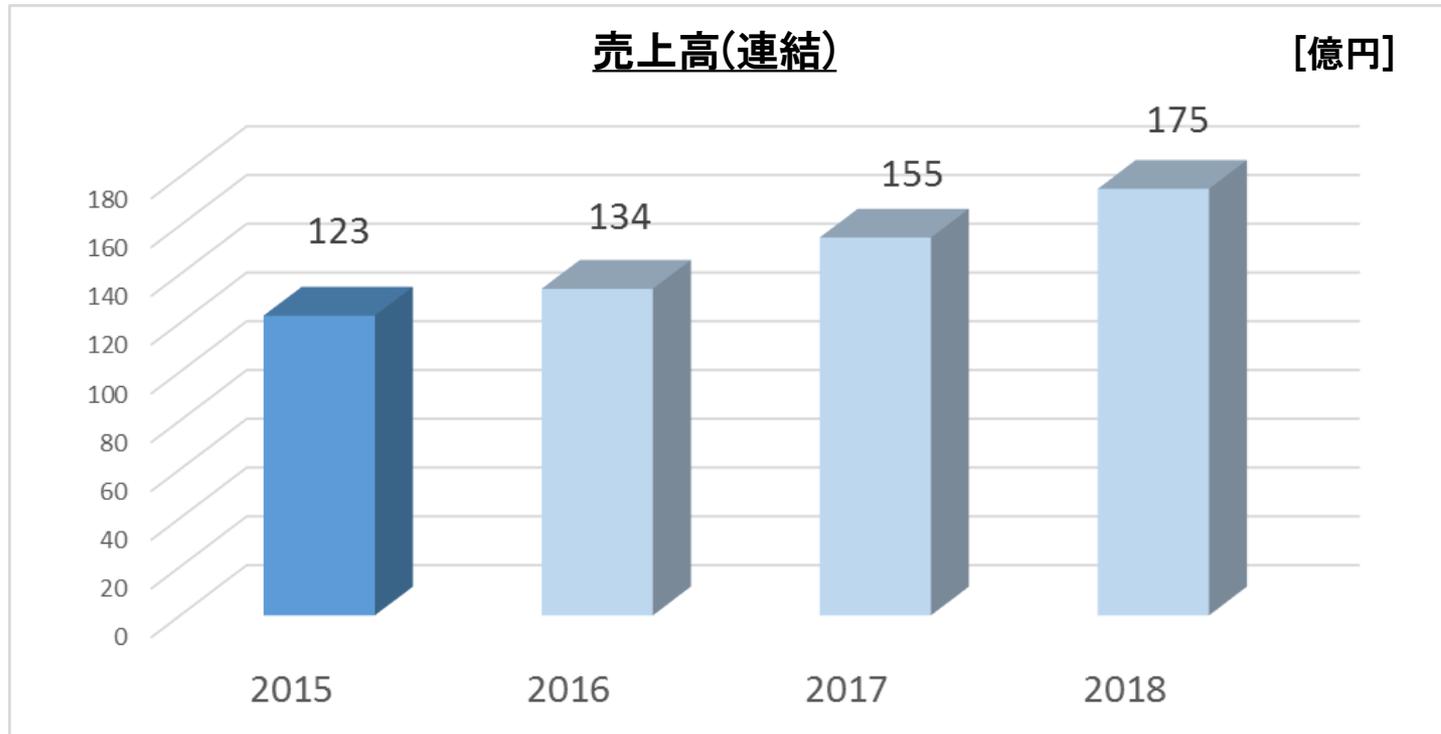
方針2. 技術力の強化とコスト構造改革による企業競争力の強化

- a. 得意技術・先進技術によるお客様価値の創造 【技術力の強化】
- b. 業界他社に比肩する収益構造の確立
- c. 情報基盤強化とプロセス変革による間接業務の効率化・省力化
- d. プロフェッショナル意識の向上と生産性の向上
- e. コンプライアンスの徹底によるリスクの排除

方針3. 成長を支える企業風土への変革

- a. 達成へのコミットメントと成果に応じた評価・報酬(営業コミッション導入等)
- b. ローテーションと働き方改革による活力溢れる組織づくり

経営計画の業績目標



当社の主力事業

ビジネス・ソリューション

基幹業務システムの構築・運用のノウハウを活かし、顧客の経営強化に繋がるシステムづくりを支援

- ・ 顧客業務システム
- ・ ERP/グローバル展開支援
- ・ システムコンサルティング
- ・ 運用支援・保守 など



ビジネス



組込制御

組込制御ソリューション

製造業で培ったノウハウを集約し、お客様の製品/サービスの価値向上・事業の効率化を支援

- ・ スマートファクトリー
- ・ IoT/M2Mソリューション
 - IoTクラウドサービス「MMCloud」
 - M2M通信アダプタ製品「MMLink」
- ・ 医療機器メーカー向けシステム開発
- ・ 環境エネルギーシステム
- ・ 倉庫物流システム
- ・ 製品組込開発

医療・公益ソリューション

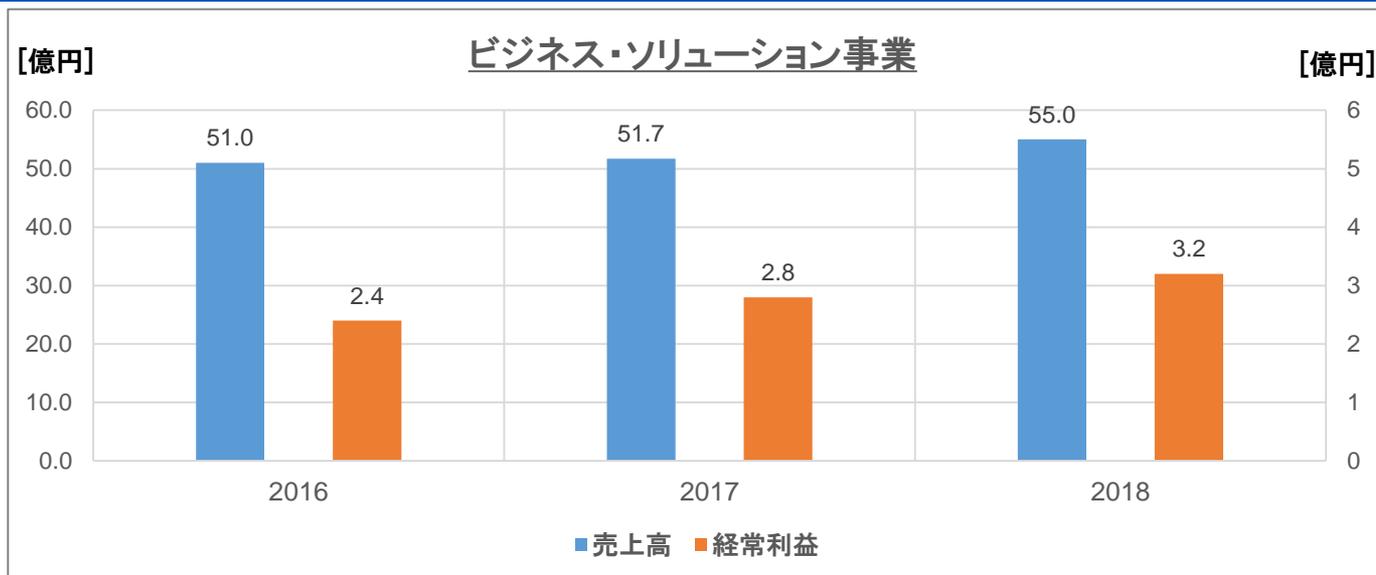
時代のニーズを先取りした、公共性の高いソリューションを開発・提供

- ・ 自治体ソリューション
- ・ 学校ICTソリューション
- ・ 健康保険システムの構築



医療・公益

事業領域毎の業績目標と注力分野 ~ビジネス・ソリューション~



注力分野

SAPを中心とした事業展開の強化

- ✓ S/4 HANAへの取組
- ✓ パートナー戦略の強化

方針
1-a,b

次世代ICTへの取組強化

- ✓ 提案活動強化
- ✓ プロセス革新の専門家
集団強化

方針
1-a,b
3-a

新規ソリューション創出 と外部展開の強化

- ✓ アカウントプランをベース
にした営業強化

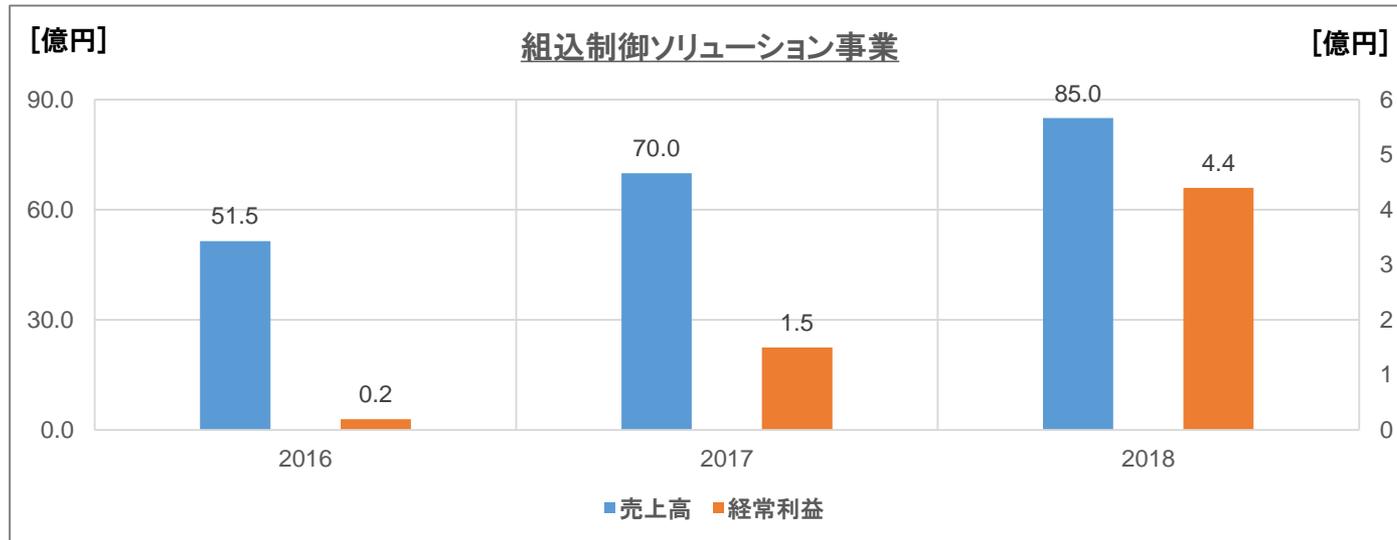
方針
1-a

新技術への取組強化

- ✓ クラウド、サーバー仮想化技
術Java、X-Framework etc.

方針
2-a

事業領域毎の業績目標と注力分野 ～組込制御ソリューション～



注力分野

制御システム分野

- ✓ スマートファクトリー
- ✓ 鉄道運行管理シミュレーター

方針
1-a,b
2-a

製品組込分野

- ✓ ロボットスマート
エンジニアリング

方針
1-a,b
2-a

医療機器分野

- ✓ ソフトライセンスビジネス強化
- ✓ 保守・サービス分野の
開拓・強化

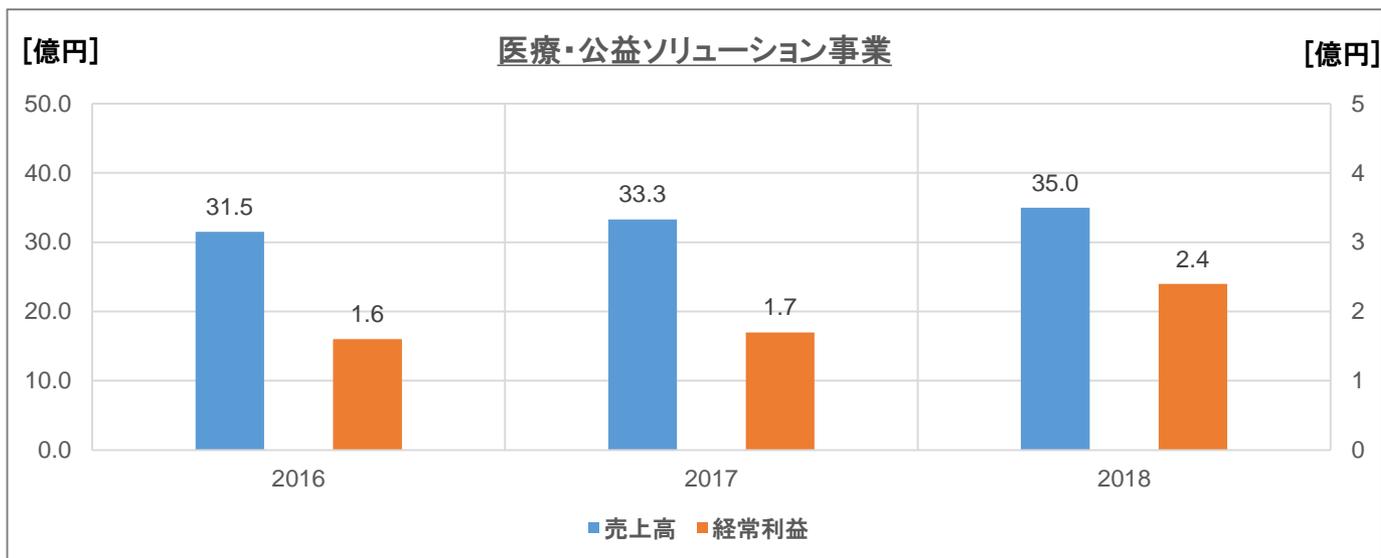
方針
1-b,c

情報機器分野

- ✓ クラウドサービスビジネス強化
- ✓ エッジコンピューティング
- ✓ 先端通信技術(LTE、LPWA)

方針
1-c
2-a

事業領域毎の業績目標と注力分野 ～医療・公益ソリューション～



注力分野

文教：販売力強化

- ✓ 有力パートナーとの提携
- ✓ 販社協業体制の構築・強化

方針
1-a

文教：製品開発加速

- ✓ ニーズに呼応した新製品開発強化
- ✓ 技術・開発成果の権利化

方針
1-b
2-a

健康保険システム

- ✓ 安定稼働の担保・保守・メンテ
- ✓ 安定稼働を通じた受託領域拡大

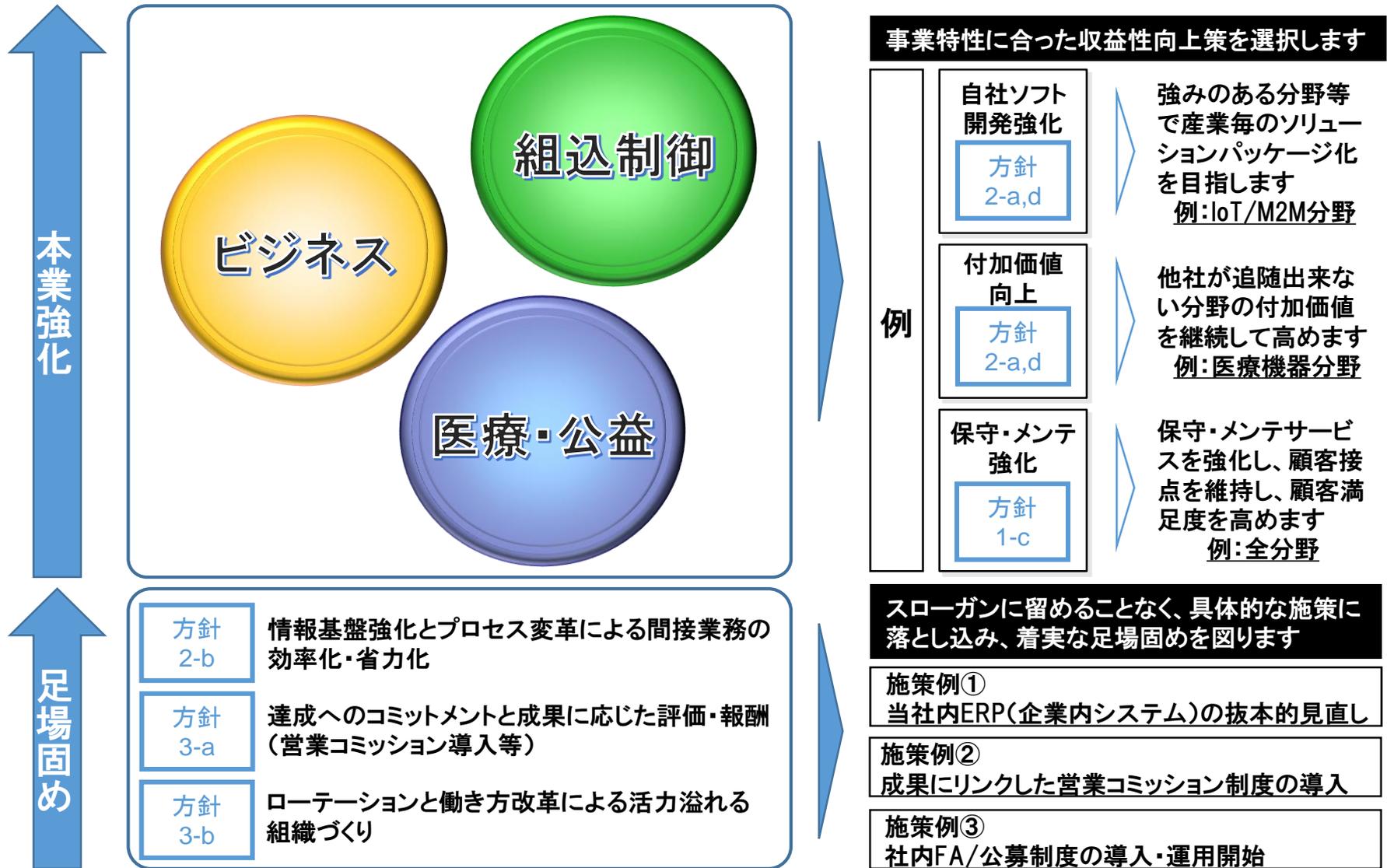
方針
1-c
2-a

新規：ノウハウの横展開

- ✓ コア技術(DWH構築、ビッグデータ対応)を用いた業務の強化・拡大

方針
2-a

「Challenge for Excellence」実現の道筋



新規事業例 ～スマートファクトリー～

組込分野で培ったセンシング&エッジコンピューティング技術による制御情報のタイムリーな収集からMESへの連携により、工場稼働率の向上～平準化、見える化まで、顧客ニーズに沿った工場稼働の最適化・効率化を支援。スマートファクトリーを実現するパッケージを用意

工場稼働の最適化・効率化

リアルタイム且つフレキシブル製造計画

情報の可視化

稼働監視
異常監視



分析・予測

故障予知
事前メンテナンス

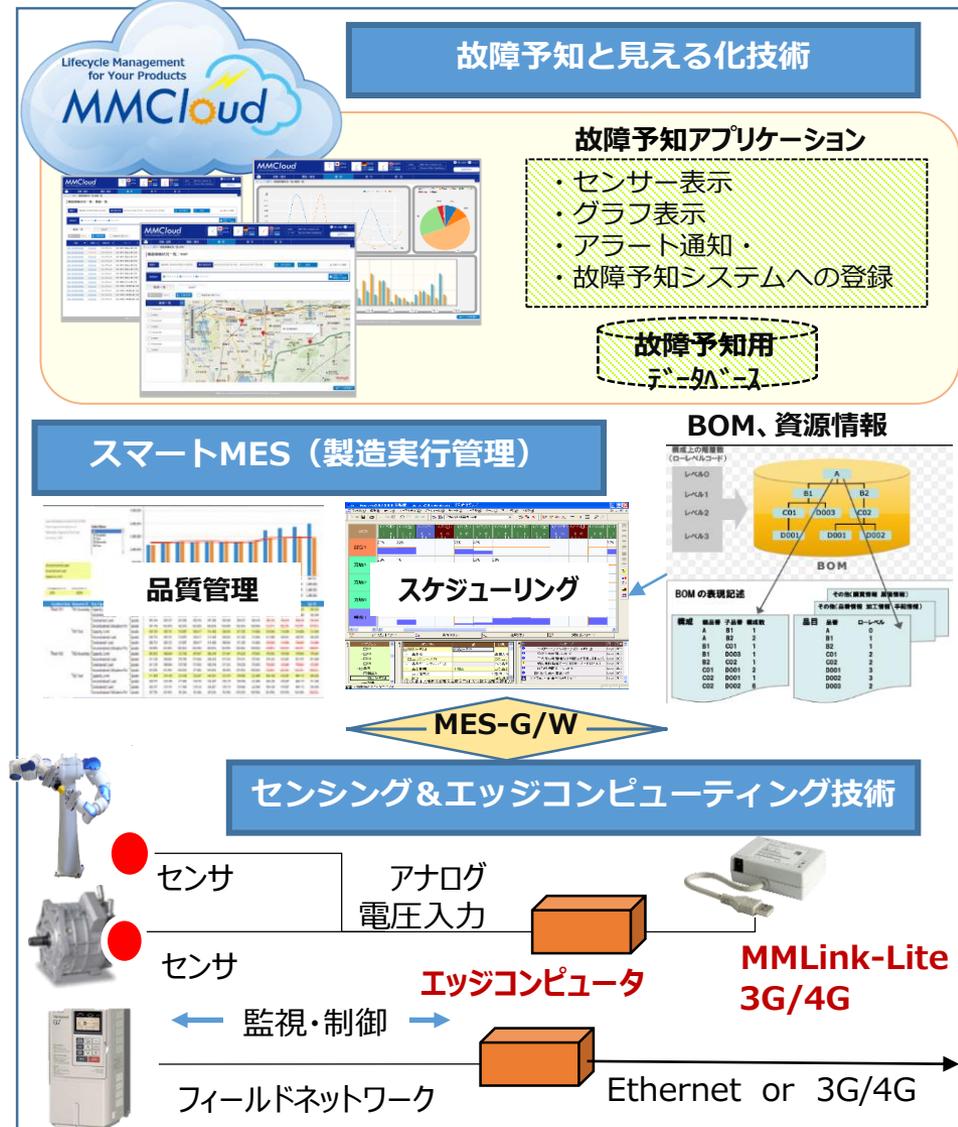


自律化

機械学習による
最適自動運転
自動復旧等



スマートファクトリーを実現する技術と製品

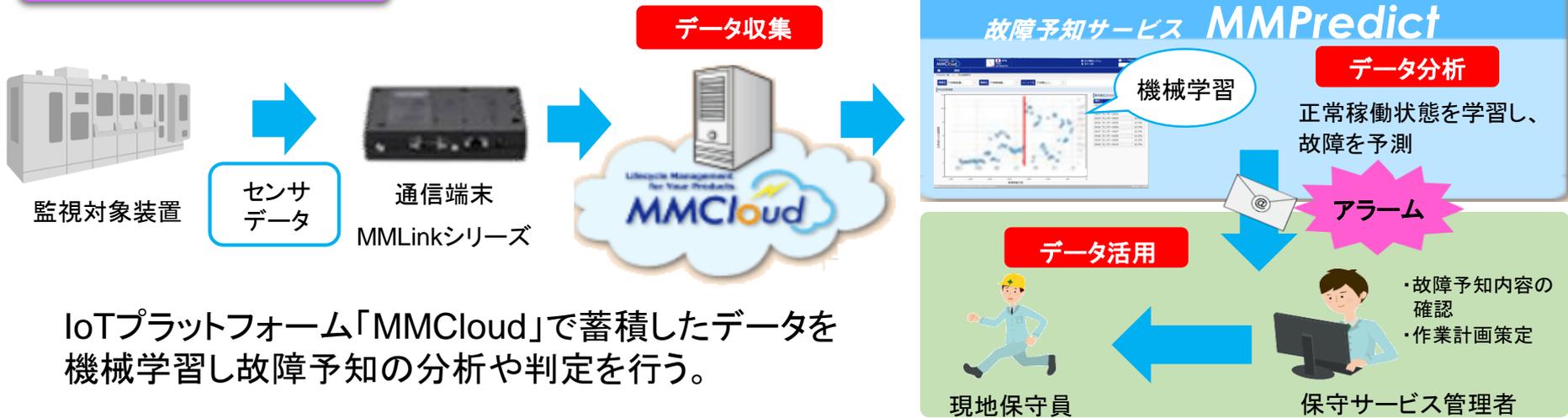


新規事業例 ～故障予知～

サービス概要

- ・AI技術(Random Forest / Deep Learning等) による分析により、装置が故障する前に予兆を発見。
- ・複数のセンサーの相関から、故障予知の根拠となるセンサーデータの寄与順位を見える化。
- ・アラーム通知により、ダウンタイムゼロを目指す取組みを支援。

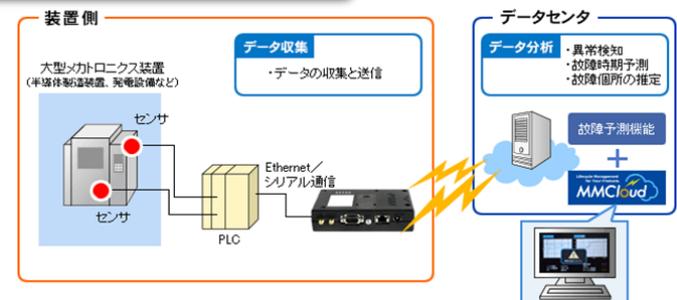
概要



主な特徴

- 複数のセンサーデータの相関から、装置の状況を判断
- 長年の組込系ソフト開発などで培ったエンジニアリング技術をクレンジングに応用し、適切な機械学習との組み合わせた算出方法（弊社独自技術）にて、高精度の予測が可能。
- 故障の予兆を検知した時、その異常に寄与したセンサ情報を表示。故障箇所の推定が可能

システム構成例



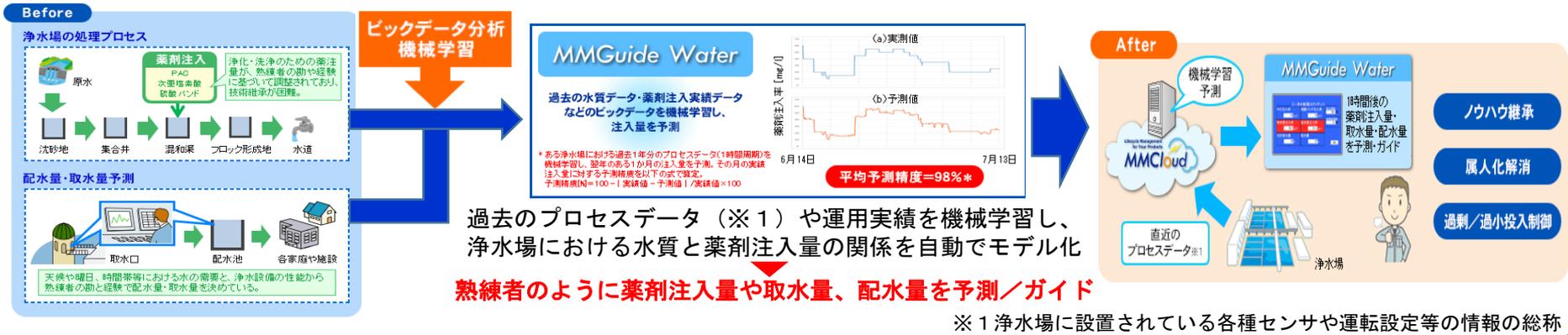
新規事業例 ～スマートシティ(浄水場向け薬剤注入ガイダンスソリューション)～

サービス概要

- AI技術(Random Forest)、IoTクラウド技術と蓄積された水処理監視ICT技術を融合したソリューション。
- 水質と薬剤注入量の関係を自動でモデル化。薬剤注入量や取水量、配水量を予測しガイダンス。
- 浄水場の運用保守効率化により、熟練者不足の課題を解決。

概要

浄水場における配水量・取水量や、水質確保に使用する薬剤注入量を予測し、ガイドします。



主な特徴

- 浄水場既設の多種センサーに対応したビッグデータ分析と機械学習
- 既設の設備に後付で導入可能
- 各センサ間の関連性や予測に対するプロセスデータの寄与度等をアプリケーションが自動学習するので、導入時の設定が容易
- クラウドにある専用アプリケーションの活用により、短期間・安価で導入可能

システム構成例



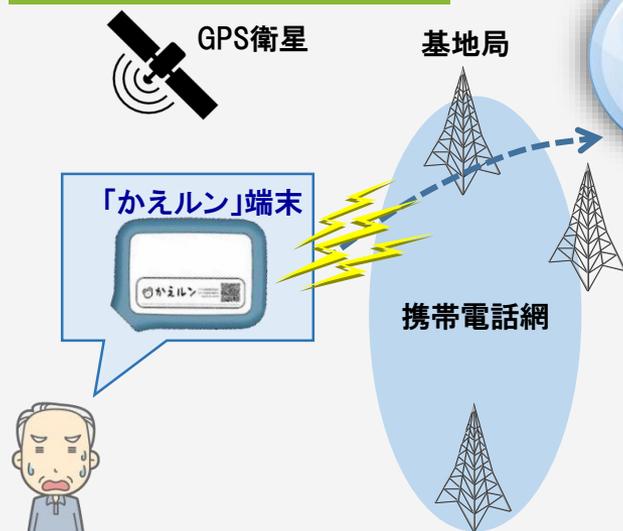
新規事業例 ～スマートシティ(GPS高齢者見守り『かえルン』)～

サービス概要

- ・検索者(介護事業者や医療関係者、ご家族など、事前に登録された方)の依頼により、GPS測位で大切な人の居場所の探索し、検索者にメールで位置情報をお知らせするサービス。
- ・直近の位置データのみを保存し、過去データを削除することでプライバシーを保護。

【システムイメージ】

特定非営利活動法人 ぐんま地域生活支援センター



POINT !
GPS/携帯基地局の両方を使った
対象者の位置把握
→屋内外で位置を把握可能

【導入メリット】

安心・安全

業務
負荷軽減

検索時間
短縮

履歴保存のON/OFFを可能とすることで、
検索時以外の利用者のプライバシーを保護します。



POINT !
ブラウザや携帯端末に
検索範囲や移動軌跡を
地図表示
→検索が容易

包括支援センター



- ・検索対象者登録
- ・ブラウザから検索範囲確認
- ・携帯通知で現地搜索者を支援

【ビジネスモデル】

高齢者の見守りサービス13

IoTでスマートな未来へ

YASKAWA 安川情報システム株式会社